

## ルール5:垣又はさくの構造の制限

### ルールの内容

垣・さくは、以下の構造とする。  
(門柱、門扉、門そでは除く。)

- ① **生垣や植栽**を中心とした素材で作られたもの
- ② 宅地地盤面からの高さが**0.8m以下の基礎**の上に  
**フェンス等の素材**で造られたもので、**宅地地盤面**からの高さが**1.6m以下**のもの



対象：**全域**

### ルールの目的

地震によるブロック塀の転倒・倒壊のリスクの低減を図るものです。



←熊本地震における  
ブロック塀の倒壊

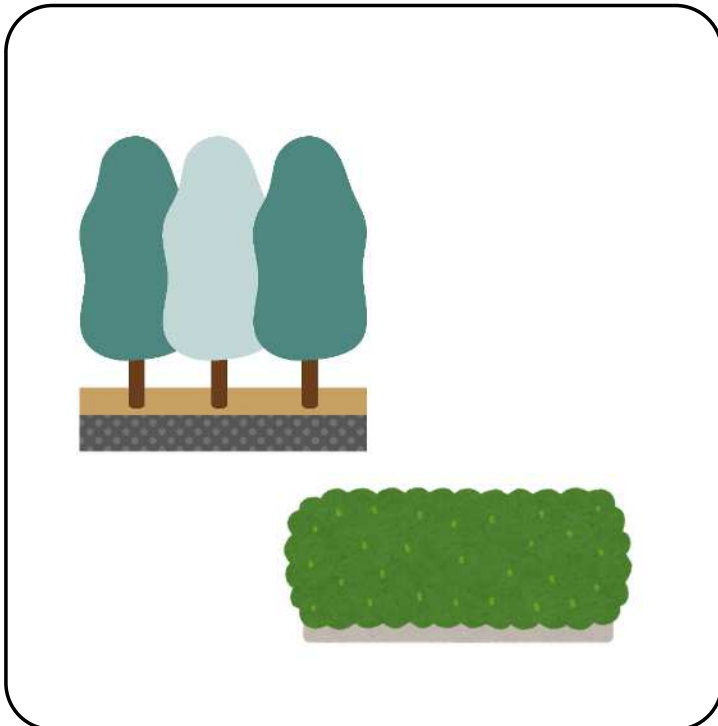


(注) 地区計画が定められた後に新設や建て替えを行うものが対象です。

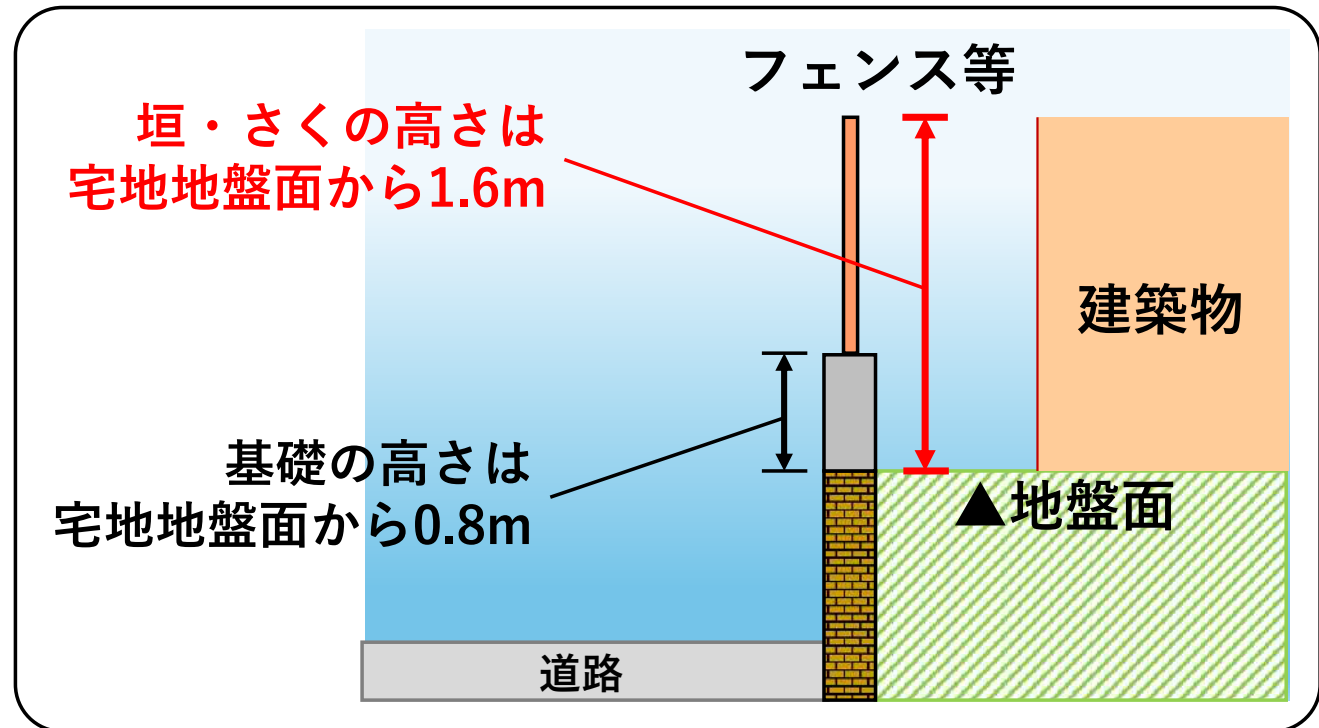
## ルール5: 垣又はさくの構造の制限

### 垣又はさくのイメージ

#### 生垣や植栽



#### フェンス等



※フェンスの透過性については制限はありません。